

<平成26年3月期第3四半期決算参考資料>(連結)

	前第3四半期累計実績 平成25年3月期 (A)	当第3四半期累計実績 平成26年3月期 (B)	通期予想(今回) 平成26年3月期 (C)	通期予想(10/29公表) 平成26年3月期 (D)	前期実績 平成25年3月期 (E)
売上高	12,826 億円	15,187 億円	21,100 億円*	21,300 億円	18,151 億円
営業利益	409 億円	963 億円	1,200 億円*	1,000 億円	674 億円
<利益率>	< 3.2% >	< 6.3% >	< 5.7% >	< 4.7% >	< 3.7% >
		(増益要因) 為替 550億円 資材費等コスト低減 311億円 その他 65億円 (減益要因) 販売費用 ▲260億円 台数・車種構成等 ▲112億円 対前年同期 変動計(B-A) 554億円	(増益要因) 為替 580億円 資材費等コスト低減 330億円 台数・車種構成等 40億円 (減益要因) 販売費用 ▲320億円 その他 ▲104億円 対前期 変動計(C-E) 526億円	(増益要因) 為替 400億円 資材費等コスト低減 280億円 台数・車種構成等 70億円 (減益要因) 販売費用 ▲290億円 その他 ▲134億円 対前期 変動計(D-E) 326億円	
経常利益	524 億円	1,164 億円	1,200 億円*	1,000 億円	939 億円
<利益率>	< 4.1% >	< 7.7% >	< 5.7% >	< 4.7% >	< 5.2% >
四半期(当期)純利益	173 億円	884 億円	1,000 億円*	700 億円	380 億円
<利益率>	< 1.3% >	< 5.8% >	< 4.7% >	< 3.3% >	< 2.1% >
為替 (売上レート)	80 円/US\$ 101 円/ユーロ	99 円/US\$ 131 円/ユーロ	99 円/US\$程度 131 円/ユーロ程度 (第4四半期: 99円US\$) (第4四半期: 131円ユーロ)	97 円/US\$程度 126 円/ユーロ程度 (下期: 95円US\$) (下期: 125円ユーロ)	82 円/US\$ 105 円/ユーロ
設備投資 (計上ベース)	324 億円	444 億円	800 億円	800 億円	514 億円
減価償却費	365 億円	392 億円	600 億円	600 億円	503 億円
研究開発費	452 億円	481 億円	705 億円	730 億円	599 億円
有利子負債残高	3,170 億円	2,841 億円			3,644 億円
総資産	13,024 億円	15,050 億円			14,528 億円
売上台数	804 千台	915 千台	1,276 千台	1,306 千台	1,120 千台
国内	125 千台	218 千台	319 千台	320 千台	176 千台
海外	679 千台	697 千台	957 千台	986 千台	944 千台
生産台数	822 千台	940 千台			1,122 千台
国内	364 千台	471 千台			484 千台
海外	458 千台	469 千台			638 千台
業績評価		増収、増益			

*12/20公表から変更なし

三菱自動車、2013年度第3四半期決算及び通期業績見通しを発表

三菱自動車は本日、2013年度(2014年3月期)第3四半期決算及び2013年度通期の業績見通しを発表しました。

1. 業績概況

2013年度第3四半期累計期間(2013年4月1日～12月31日)の売上高は、前年同期比2,361億円(18%)増の15,187億円となりました。

営業利益は、タイでの台数減少による影響や、豪州・アセアン・北米での競争激化による販売費増加があったものの、為替の好転に加え、資材費等コスト低減の寄与により、前年同期比554億円(135%)増の963億円となりました。

経常利益は、為替差益などにより前年同期比640億円(122%)増の1,164億円となりました。

また当期利益は、前年同期比711億円(410%)増の884億円となりました。

この結果、すべての利益項目(営業利益、経常利益、当期利益)において前年同期比で増益となり、更に第3四半期累計期間における過去最高益を達成しました。

2. 販売台数

2013年度第3四半期累計期間の販売台数は、前年同期比52千台(7%)増の776千台となりました。

日本では、登録車が前年同期を下回ったものの、昨年6月より販売を開始した新型『eKワゴン』『eKカスタム』が好調に推移し、前年同期比5千台(5%)増の97千台となりました。

北米は、『アウトランダースポーツ』(日本名:『RVR』)に加え、昨年6月に投入した新型『アウトランダー』や同年10月に本格的に販売を開始した『ミラージュ』が販売台数の増加に寄与したことにより、前年同期比8千台(12%)増の70千台となりました。

欧州は、西欧での『アウトランダーPHEV』の新車投入効果や、ロシアで昨年9月に現地生産を開始した『パジェロスポーツ』などが貢献し、前年同期比14千台(10%)増の149千台となりました。

アジア及びその他の地域については、タイ政府によるファーストカーバイヤープログラムが終了した影響等により、タイの販売台数は減少したものの、中国で現地生産を開始した『ASX』(日本名:『RVR』)や『パジェロスポーツ』の販売が好調に推移するなど、他の地域でタイの落ち込みをカバーし、前年同期比25千台(6%)増の460千台となりました。

3. 2013年度業績見通し

2013年12月20日に公表いたしました業績見通しから変更はありません。なお、販売台数見通しにつきましては、1,065千台を見込んでいます。

<2013年度通期 業績見通し>

- 売上高: 21,100億円
- 営業利益: 1,200億円
- 経常利益: 1,200億円
- 当期利益: 1,000億円
- 販売台数: 1,065千台

以上

【お問い合わせ先】

広報部 メディアリレーショングループ担当：山西、稲田

代表 03-6852-4274・4276

本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご注意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

2013年度第3四半期業績の概況

OUTLANDER PHEV



2013-2014
日本カー・オブ・ザ・イヤー
イノベーション部門賞受賞



2014 RJC テクノロジーオブザイヤー受賞
プラグインハイブリッドEV
@earth TECHNOLOGY



三菱自動車工業株式会社

2014年2月5日

前年同期比台数増、増収・増益

(単位：億円,千台)

	FY12 3Q ('12/4-12) 実績①	FY13 3Q ('13/4-12) 実績②	増減 ② - ① (%)
売上高	12,826	15,187	+2,361 (+18%)
営業利益	409	963	+554 (+135%)
経常利益	524	1,164	+640 (+122%)
当期利益	173	884	+711 (+410%)
販売台数(小売)	724	776	+52 (+7%)
販売台数(卸売)	804	915	+111 (+14%)
うち OEM台数・共同開発車等	(62)	(147)	(+85) (+138%)

※注) 13年度第3四半期販売台数実績は速報値。

2013年度第3四半期 地域別小売台数実績【9ヵ月累計、前年同期対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
----	----	----	-----------	----

《前年同期対比増減》

+ 5
(+ 5%)

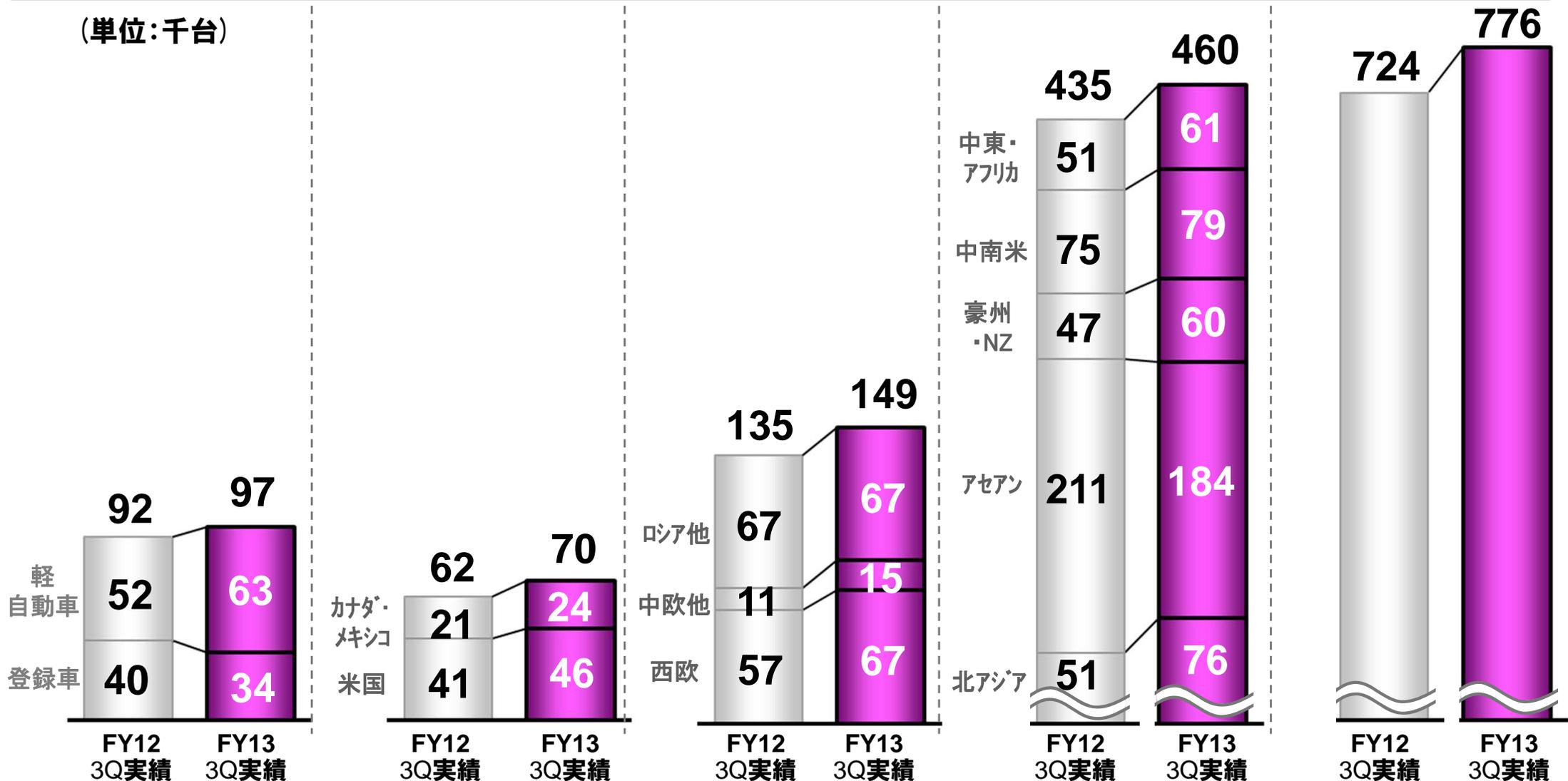
+ 8
(+ 12%)

+ 14
(+ 10%)

+ 25
(+ 6%)

+ 52
(+ 7%)

(単位:千台)



※注) 13年度第3四半期販売台数実績は速報値。

営業利益増減分析【9ヶ月累計、前年同期対比】

(単位：億円)

FY12 3Q
(‘12/4-12)
実績

+ 554億円

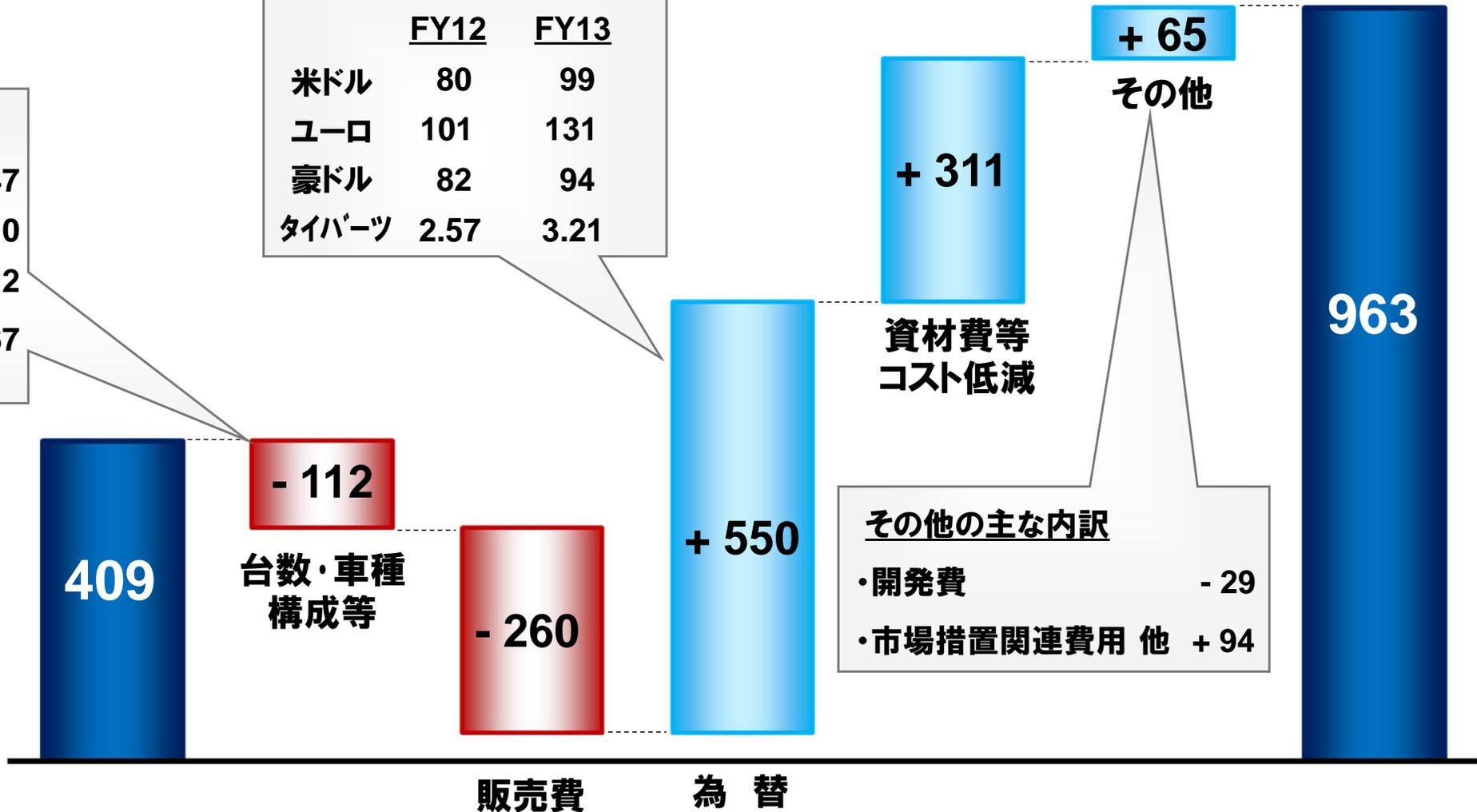
FY13 3Q
(‘13/4-12)
実績

地域別

日本:	+ 147
北米:	+ 10
欧州:	- 2
アジア・その他:	- 267

売上レート(単位:円)

	FY12	FY13
米ドル	80	99
ユーロ	101	131
豪ドル	82	94
タイバーツ	2.57	3.21



經常利益・当期利益【9ヶ月累計、前年同期対比】

(単位：億円)

	FY12 3Q (‘12/4-12) 実績①	FY13 3Q (‘13/4-12) 実績②	差 ② - ①
営業利益	409	963	+ 554
営業外損益	+ 115	+ 201	+ 86
經常利益	524	1,164	+ 640
特別損益 及び法人税等	- 351	- 280	+ 71
当期利益	173	884	+ 711

貸借対照表【前年度末対比】

(単位：億円)

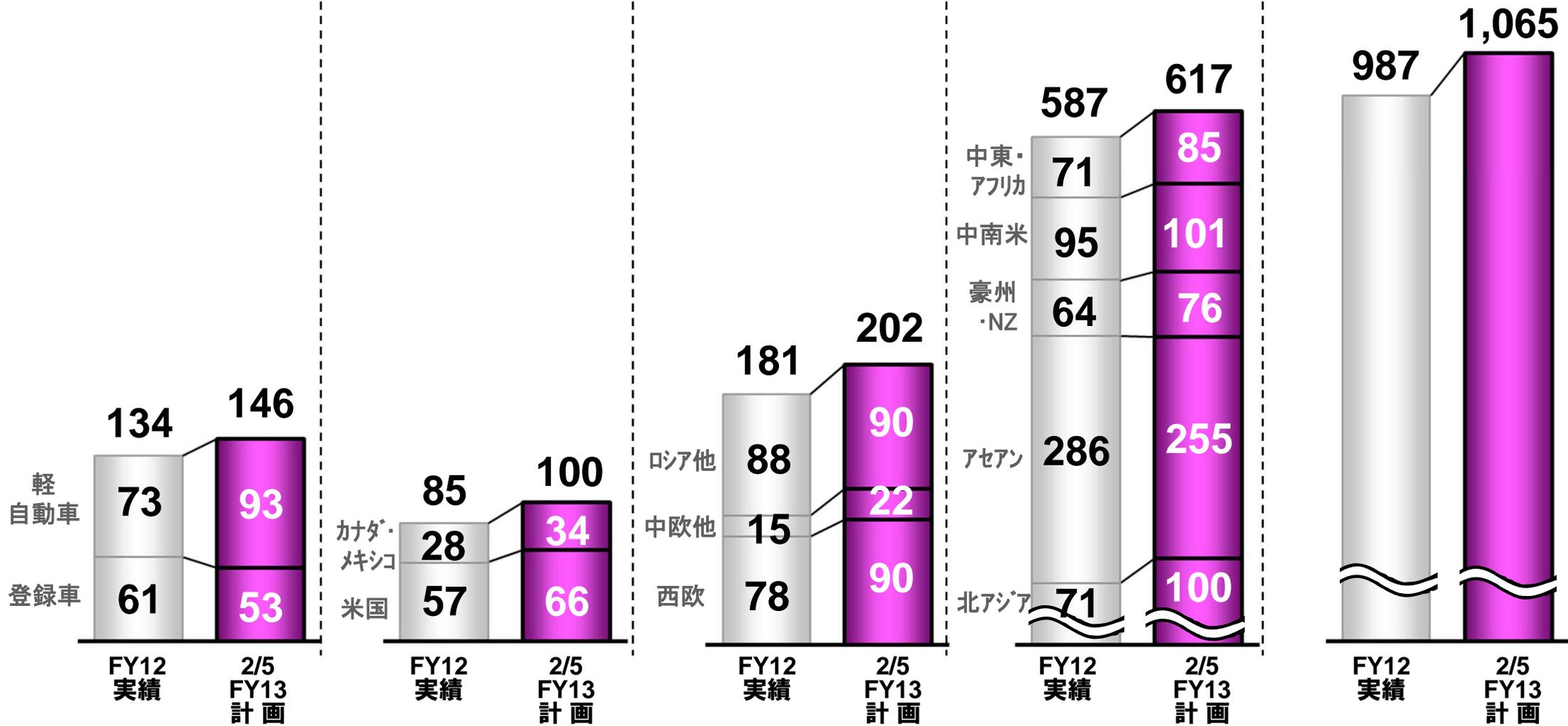
	FY12末 ('13/ 3月末)	FY13 3Q末 ('13/12月末)	増 減
資産合計	14,528	15,050	+ 522
うち 現金預金	4,095	4,442	+ 347
売上債権	1,496	1,232	- 264
たな卸資産	2,023	2,189	+ 166
負債合計	11,016	10,582	- 434
うち 仕入債務	3,138	3,382	+ 244
有利子負債	3,644	2,841	- 803
純資産合計	3,512	4,468	+ 956

2013年度通期業績見通し 地域別小売台数計画【前年度対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
----	----	----	-----------	----

《前年度実績対比増減》				
+ 12 (+ 9%)	+ 15 (+ 18%)	+ 21 (+ 11%)	+ 30 (+ 5%)	+ 78 (+ 8%)

(単位:千台)



台数増加や資材費等コスト低減の積み上げにより増収・増益を目指す

(単位: 億円, 千台)

	FY12 実績①	FY13 2/5公表値②	増減 ② - ① (%)
売上高	18,151	21,100	+ 2,949 (+16%)
営業利益	674	1,200	+ 526 (+78%)
経常利益	939	1,200	+ 261 (+28%)
当期利益	380	1,000	+ 620 (+163%)
販売台数 (小売)	987	1,065	+ 78 (+8%)
販売台数 (卸売)	1,120	1,276	+ 156 (+14%)
うち OEM台数・共同開発車等	(79)	(211)	(+ 132) (+167%)

■ 2013年度第3四半期累計実績

前年同期比台数増、増収・増益

- 販売台数(小売)：前年同期比 7%増加の776千台
- 販売台数(卸売)：前年同期比 14%増加の915千台
- 売上高：前年同期比 18%増収の 15,187億円
- 営業利益：前年同期比 135%増益の 963億円
(台数・車種構成等、販売費が悪化したが、為替や資材費等コスト低減の好転などにより増益)
- 経常利益：前年同期比 122%増益の 1,164億円
- 当期利益：前年同期比 410%増益の 884億円

■ 2013年度通期見通し

台数増加や資材費等コスト低減の積み上げにより増収・増益を目指す

- 販売台数(小売)：前年比 8%増加の1,065千台
- 販売台数(卸売)：前年比 14%増加の1,276千台
- 売上高：前年比 16%増収の 2兆1,100億円
- 営業利益：前年比 78%増益の 1,200億円
- 経常利益：前年比 28%増益の 1,200億円
- 当期利益：前年比 163%増益の 1,000億円

添付資料



標準モデル



カスタムモデル

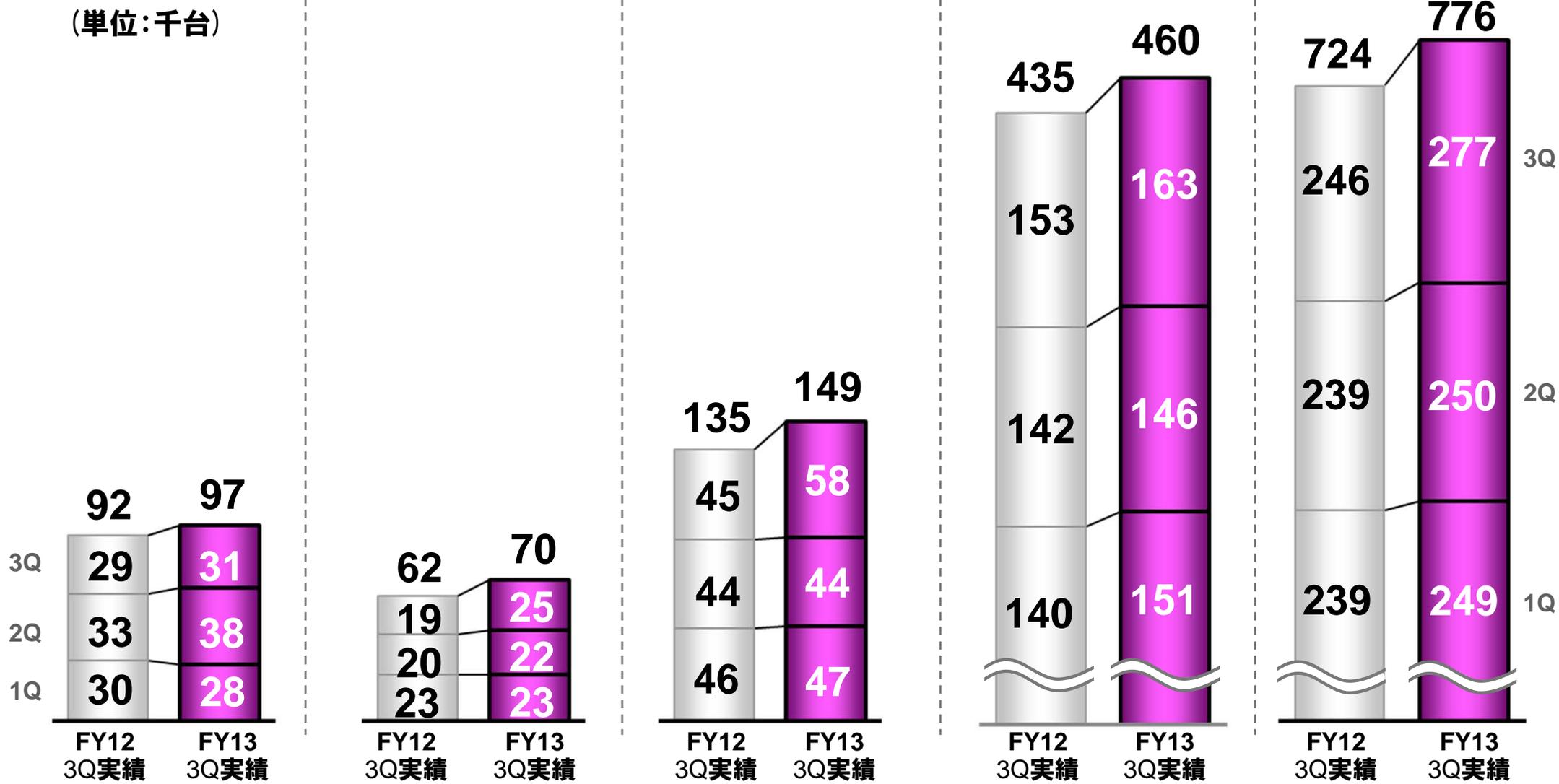
『eKスペース』
(2014年2月発売予定)

2013年度第3四半期 地域別小売台数実績【9ヵ月累計、前年同期対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
----	----	----	-----------	----

《前年同期対比増減》 + 5 (+ 5%)	+ 8 (+ 12%)	+ 14 (+ 10%)	+ 25 (+ 6%)	+ 52 (+ 7%)
-----------------------------	----------------	-----------------	----------------	----------------

(単位:千台)



※注) 13年度第3四半期販売台数実績は速報値。

2013年度第3四半期累計期間 四半期別業績サマリー

(単位: 億円、千台)

	FY13 1Q ('13/4-6)	FY13 2Q ('13/7-9)	FY13 3Q ('13/10-12)	FY13 3Q累計 ('13/4-12)
売上高	4,094	5,196	5,897	15,187
営業利益	160	348	455	963
経常利益	223	387	554	1,164
当期利益	164	303	417	884
販売台数 (小売)	249	250	277	776
販売台数 (卸売)	250	318	347	915
うち OEM台数・ 共同開発車等	(31)	(56)	(60)	(147)

※注) 13年度第3四半期販売台数実績は速報値。

(単位：億円)

	FY12 3Q (‘12/4-12) 実績①	FY13 3Q (‘13/4-12) 実績②	増減 ②－①
売上高	12,826	15,187	+ 2,361
- 日本	2,257	3,244	+ 987
- 北米	1,124	1,764	+ 640
- 欧州	2,982	3,415	+ 433
- アジア・ その他地域	6,463	6,764	+ 301
営業利益	409	963	+ 554
- 日本	- 215	- 21	+ 194
- 北米	- 178	- 22	+ 156
- 欧州	- 125	304	+ 429
- アジア・ その他地域	927	702	- 225

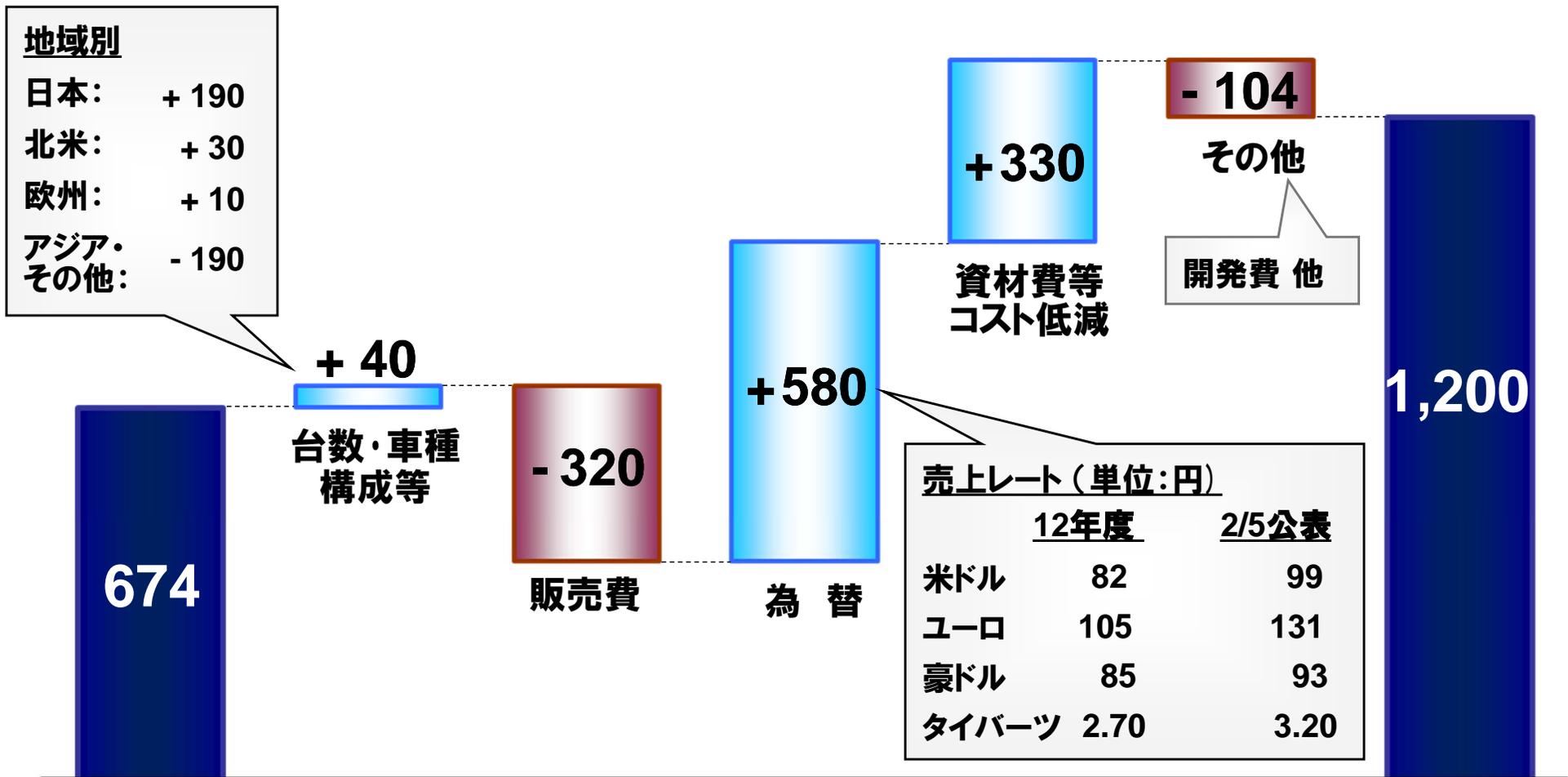
2013年度営業利益見通し増減分析 【前年度対比】

(単位：億円)

**FY12
実績**

+ 526億円

**FY13
(2/5公表)
計画**



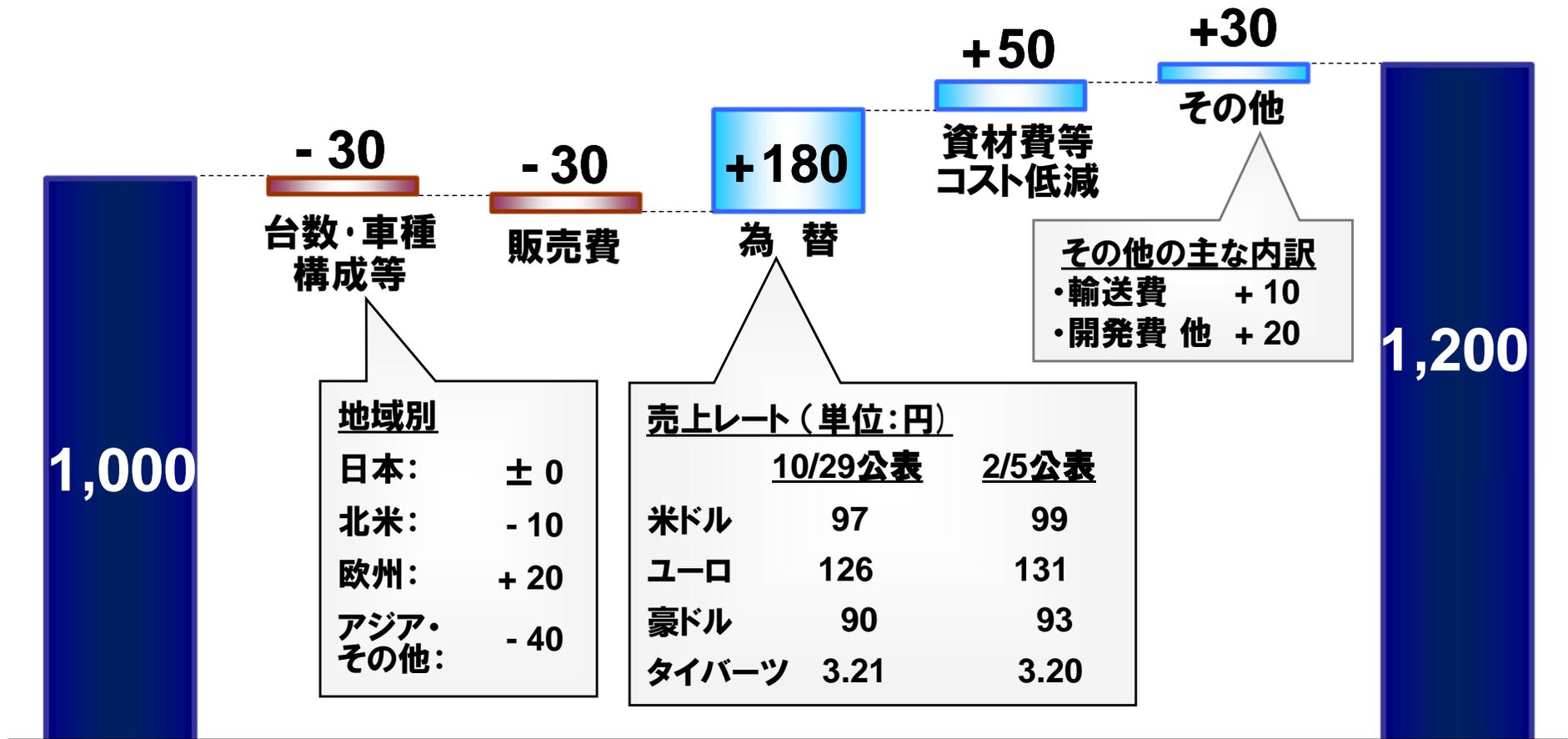
2013年度営業利益見通し増減分析【10/29公表値対比】

(単位：億円)

FY13
(10/29公表)
計画



FY13
(2/5公表)
計画



2013年度地域別業績見通し【前年度比・10/29公表値比】

(単位：億円)

	FY12 実績	FY13 10/29公表値	FY13 2/5公表値
売上高	18,151	21,300	21,100
- 日本	3,295	4,700	4,700
- 北米	1,577	2,400	2,300
- 欧州	4,007	4,700	4,900
- アジア・ その他地域	9,272	9,500	9,200
営業利益	674	1,000	1,200
- 日本	- 276	- 40	- 10
- 北米	- 200	- 40	- 40
- 欧州	- 70	240	370
- アジア・ その他地域	1,220	840	880

本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご留意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

Drive@earth



MITSUBISHI MOTORS